

# 横浜市立つつじが丘小学校 令和3年度 「豊かな心の育成」推進プラン

## 1 中期学校経営方針

### (1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
教職員が一丸となって次のことに取り組み、魅力ある温かい学校づくりを目指します。	
◎教職員の研究・研修を充実させ、子どもが主体的に問題を見つけ、対話的な深い学びを通して、問題解決する力を育てます。	
◎児童支援体制を充実させ、一人ひとりの子どもの心身ともに健全な育成を図ります。	
◎保護者、地域関係者、外部協力者との連絡を図り、安全防災も含め協働的に子どもを育てることを大切にします。	

### (2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
豊かな心	一人ひとりの子どもが、自他の生命を尊ぶとともにしっかりと自尊感情をもち、思いやりの心をもって他者と関わり、よい仲間づくりをやることを育てる。	①道徳教育を充実させ、規範意識を高め、より良く生きようとする心育てる。指針1「道徳の時間」の充実 ②縦割り活動を通して、異学年での交流を深める。指針2 体験学習の充実 ③授業の中で自尊感情を育てる。指針3 確かな人権感覚・意識の育成 ④情操教育を通して、感性豊かな心育てる。指針4 豊かな感性や情操の育成 ⑤地域の一員であることを自覚し、地域とのつながりを大切にしようとする態度を育てる。指針2 体験学習の充実
担当	指導部	

## 2 児童の実態（「豊かな心の育成」にかかわる児童の課題）

- 学習や運動以外に、係や当番活動、委員会活動などにも積極的に取り組むことができている。
- 異学年を含めた多くの子と仲良く過ごす姿が多くみられる。
- 問題が生じたときには、相手の思いを受けとめられなかったり、自分の誤った行動を素直に認めることができなかつたりする場面も見られ、自分達で解決しようとする態度を高める必要がある。
- 地域行事への参加は全体的にみると多いとは言えない。

## 3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組（☆：今年度の重点取組）

### 指針1 「道徳の時間」の充実

- 道徳の授業を授業参観で保護者に公開する。【視点1】
- 新指導要領に基づく教育課程を作成し、今日的課題等について深く考えるための資料開発・活用を行う【視点2】

### 指針2 体験学習の充実

- ☆異学年集団活動（たてわり集会・委員会活動・クラブ活動等）を通して、小集団の中でよりよい交流について考える機会をもちながら、上級生と下級生の交流を図る。【視点3】
- 生活・総合等における学習活動の中で、保護者、地域、学生など様々な人材との関わりを通して主体的・実践的な態度を育成する。【視点3】
- 遠足や宿泊体験学習のねらいを明確にし、自然とのふれあいを大切に自らの生活に活かしていけるようにする。【視点4】

### 指針3 確かな人権感覚・意識の育成

- ☆児童一人ひとりがしっかりと自他の命を尊ぶ心や他者を思いやる心育てるために、人権週間だけでなく、道徳を中心とした各教科の学習活動を実践する。【視点6】
- 年2回Y Pアセスメントとアンケートを実施し、児童や学級の課題を的確に把握する。【視点7】
- 児童一人ひとりの能力に応じた適切な指導や学習支援を行い、誰もが安心して授業が受けられるようにする。【視点8】

### 指針4 豊かな感性や情操の育成

- 音楽集会や鑑賞教室などを通して、音楽や芸術活動に親しむことにより、豊かな情操を養う。【視点10】
- 週1回読書タイムやサポーターによる「読み聞かせ」、図書館司書・サポーターによる図書館の環境整備を通して、読書に親しむ習慣が身につけられるようにする。【視点11】